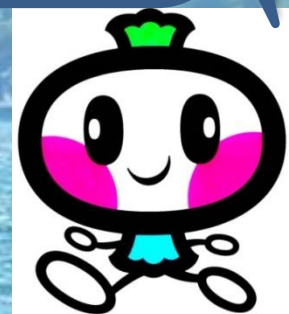


アクティブ・ラーニング & カリキュラム・マネジメント サミット2019

皆様のご指導を
よろしく
お願いいた
します。



おおつち

すべての大槌の子どもたちに
「豊かな育ち」と「確かな学び」を実現する。
大槌町教育委員会

今日の説明内容

0 はじめに

1 H30年度の研究について

2 H30年度の取組について

3 H30年度の成果と課題・改善方策
について

本町が目指す小中一貫教育

大槌のすべての子どもたちに
「**豊かな育ち**」と「**確かな学び**」
を保障する



学校・家庭・地域で、
10年後、20年後の大槌の
復興・発展を担いうる
グローバル人材の育成



大槌の学校教育 3つの柱

9年間を
貫く教育

コミュニティ
・スクール

ふるさと科

人とのつながり (NPO、姉妹都市、
関西大学他) という大槌がもつ資源

先行実施が可能に

「ふるさと科」の9年間を貫く3つの柱

グローバル人材の育成の柱となっている 「ふるさと科」

地域への愛着を
育む学び

生き方・進路指導を
充実させる力を
育む学び

防災教育を
中心とした学び



大槌の小中一貫教育校

大槌学園



吉里吉里学園



施設一体型の校舎



義務教育学校

大槌には2つのタイプの
小中一貫校があるんだね

施設分離型の校舎



併設型小中一貫教育校

うにっちも大槌に来て
一緒に勉強しようよ！



本町のグローバル人材育成の取組・1

1 英語の学びを一つの柱とした取組

- (1) 5・6年生の英語の専科の教員による外国語活動の指導
- (2) 6年生のJr英検の助成(全員受検)
- (3) 7年生以上の英語検定の助成
- (4) カタリバ臨学舎(放課後学びの場)での英検チャレンジ講座の開設
- (5) ALTを友好姉妹都市から招聘し町で雇用

英語専科の教師の不断の授業改善

本町のグローバル人材育成の取組・2

2「ふるさと科」の学びを一つの柱とした取組

郷土を愛し、郷土に誇りを持つことができれば、他の文化も尊重し受け入れる人材に成長できる。



本町のグローバル人材育成の取組・3

3 「ふるさと科」と「外国語活動」を リンクした学び

H28年度よりALTウィルさん、H30年度2月よりALTダンカンさんを中心に実施



今日の説明内容

0 はじめに

1 H30年度の研究について

2 H30年度の取組について

3 H30年度の成果と課題・改善方策
について




平成32年度～

外国語活動3・4年生

外国語5・6年生実施

プラス
35時間




教務主任A先生
時間割を
どうしよう？



3年生担任B先生
英語が苦手！
どうしよう？

大槌だからこそ先行実施ができるはず！
本研究をすることが大槌の**財産**に！

大槌町教育委員会として

- 1 10年後、20年後の大槌の
復興・発展を担いうる
グローバル人材の育成

子どもたちの学び保障
- 2 学校教育目標達成のための
教育課程のカリキュラム・マネジメント
- 3 教師が安心して指導できる
⇒コーディネーターの配置(マンパワー)

学校教育目標達成のための外国語・外国語活動 カリキュラム・マネジメントイメージ図

管理職

学校教育目標・めざす子ども
像・教師像・学校像

教務主任

教育課程の編成

すべての先生方が参画する学校経営

外国語・外国語活動担当
年間計画・指導案等

H30・調査研究概要

平成30年度から外国語・外国語活動の先行実施するため、学校・家庭・地域、県教委、学識経験者等の幅広い人材を活用し、カリキュラムの作成とその成果の検証方法について研究する。



H30 検討会議の概要

第1回

ねらい: 学園の取組の現状と課題の共有
カリキュラムの見直しや検証の在り方の検討

第2回

ねらい: カリキュラム・マネジメントのあり方について、
多忙化解消の視点で講師の先生から学び、
実践できるようにする

第3回

ねらい: 学園の今年度の取組の成果と課題
来年度の取組

今日の説明内容

- 0 はじめに
- 1 H30年度の研究について
- 2 H30年度の取組について
- 3 H30年度の成果と課題・改善方策について



平成30年度 大槌学園 5,6年生日課表

平成30年度 大槌学園 5・6年 日課表

通常時程	時間	月	火	水	木	金
8:15 8:30	15	朝会・集会・読書	外国語科	外国語科	外国語科	NIEタイム
8:30 8:40	10	朝の会 8:35~8:40	物	の	云	
8:40 8:45	5	移動・				
8:45 9:35	50	1 校				
9:45 10:35	50	時				
10:45 11:35	50	時				

小中一貫教育
の特長

50分授業

平成30年度 吉里吉里学園3～6年生時間割表

3 年						4 年					
週28時間を確保						週29時間を確保					
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
1校時	国語	算数	国語	算数	国語	1校時	算数	国語	算数	国語	算数
2校時	算数	道徳	体育	社／音	ふる	2校時	体育	算数	音楽	算数	理科
3校時	外国	国語	音楽	国語	学活	3校時	国語	社／国	社会	理科	音楽
4校時	体育	理科	算数	社会	算数	4校時	外国	体育	理／ふ	体育	国語
5校時	図工	ふる	国語			5校時	ふる	図工	国語		
6校時	図工	ふる	国語	理科	理／図	6校時	ふる	図工	国語	ふる	社会
		社会			音／国			道徳	クラ ／国		学活
5 年						6 年					
週29時間を確保						週29時間を確保					
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
1校時	算数	国語	算数	算数	算／国	1校時	社会	国語	算数	社会	国語
2校時	理科	体／家	理科	社／音	体育	2校時	算数	算数	社会	算・国	算数
3校時	音楽	算数	外国	国語	社会	3校時	国語	道徳	理科	ふる	外国
4校時	国語	社会	体育	理科	外国	4校時	理科	音楽	外国	音／家	理科
5校時	ふる	図工	国語			5校時	ふる	図工	国語		
6校時	ふる	図工	国語	家庭	ふる	6校時	ふる	図工	国語	体育	家庭
	委員会	道徳	クラ・国・図・ふ ／図／国		学活		委員会	体育	クラブ 体育		学活

平成30年度 5,6年生日課表

	吉里吉里学園小学部	大槌学園
週1時間目	45分で設定する。	50分で設定する。
週2時間目	45分で設定する。	15分×3回で設定する。
他の教科について	他教科を45分+15分のモジュールで設定する。	
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 柔軟に授業時間を設定することができる。例えば、習熟や作業の時間を確保する必要がある教科のときに有効。 他の教科をモジュールにすることで、放課後の時間を確保することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 週4回外国語に接することができ、継続的な学びができた。 モジュールにすることで、放課後の時間を確保することができる
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> モジュールが数教科になると、年間計画、単元計画等の作成に手間がかかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 週に45分×1回と15分×3回の授業があるため、計画がたてにくい。 15分で何を学ぶのかよく吟味する必要がある。

単元および単位時間の授業改善

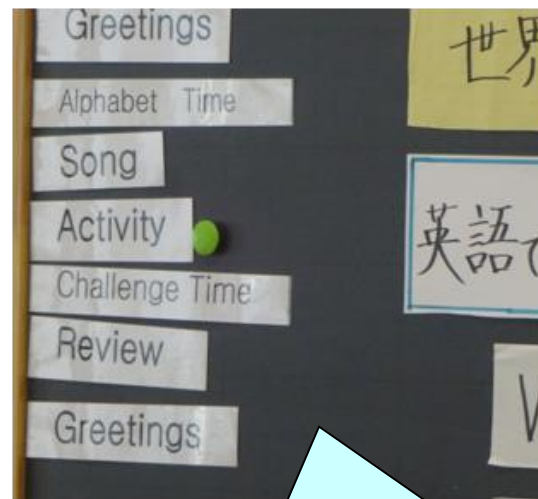
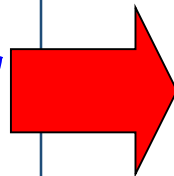
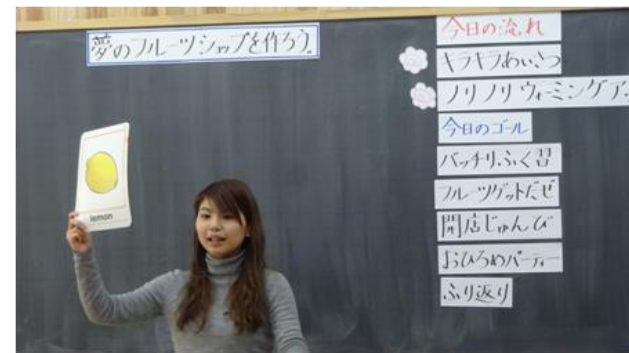
「慣れ親しみ」を「定着」に変えていく
具体策

<1時間の授業の中で>

授業のゴールを具体的に児童に示す
定着のための活動量を確保する
児童に考えさせる課題を与える
できるようになったか授業中にチェックする

<単元を貫いた計画的な指導>

スパイラルな指導を行う
同じ表現を別の場面で使用させる
単元を通してできるようになったかパフォーマンステストでチェックする



授業の流れを示すように

岩手県教育委員会 主任指導主事
佐々木 淳一 先生の資料より抜粋

「ふるさと科」とつなぐ外国語

I 地域への愛着	① 自然のめぐみ	② 大槌の伝統	③ 大槌の郷土食	④ 大槌の歴史	⑤ むかしの言葉やくらし	⑥ 大槌の自然
新教材との関連	6年 Unit 2 Welcome to Japan. 6年 Unit 4 I like my town.	6年 Unit 2 Welcome to Japan. 6年 Unit 4 I like my town.	5年 Unit 8 What would you like? 6年 Unit 2 Welcome to Japan. 6年 Unit 4 I like my town.	6年 Unit 2 Welcome to Japan. 6年 Unit 4 I like my town.	6年 Unit 2 Welcome to Japan. 6年 Unit 4 I like my town.	6年 Unit 2 Welcome to Japan. 6年 Unit 4 I like my town.

地域資源がある大槌は
ふるさと科と
外国語をつなぐことに
大きなメリットが！

II 生き方・進路指導	① まちをささえる仕事	② 福祉を考える				
新教材との関連	5年 Unit 9 Who is your hero? 6年 Unit 8 What do you want to be?	6年 Unit 2 Welcome to Japan. 6年 Unit 4 I like my town.				
III 防災教育	① 災害にそなえる	② 津波にそなえる	③ 身のまわりの安全	④ 人と人のつながり	⑤ 大槌の復興	
新教材との関連	6年 Unit 4 I like my town.	6年 Unit 4 I like my town.	6年 Unit 4 I like my town.	6年 Unit 4 I like my town.	6年 Unit 4 I like my town.	

H29.第2回検討会議 関西大学初等部 梅本 龍多先生の講義資料より

指導体制の工夫

【先行実施前から】

- ・ 英語の専科教員による乗り入れ授業を行う
- ・ 町の姉妹都市よりALTを招聘し、町が直接配置して5・6年生の指導を行う

小中一貫教育の強み

【先行実施に伴って（H30年度）】

- ・ 3・4年生の担任の負担を予想し、**外国語コーディネーター**を配置

指導体制の工夫

外国語コーディネーターについて

勤務場所	大槌学園	吉里吉里学園
回数	週2回	週1回
担当学年 ・学級	3・4年生 各2学級	3・4年生 各1学級
勤務時間 (1日)	3時間	3時間
勤務内容	①授業の準備 ②T2として子どもたちを指導 ③授業の記録	

地域の先人を教材化「ZENBEI」

地域の先人
前川善兵衛を
英語劇に
しました

H30.11.9 小中一貫教育
全国サミット 吉里吉里学
園小学部6年生の授業より



研修による評価・検証（町）

- ・ チーム大槌「ふるさと科」とつなぐ外国語活動研修会 による研究授業・研究協議による研究の評価および検証



研修による評価・検証（各学園）

- ・ 授業研究会に指導主事を招聘し、**指導助言**をいただく
- ・ 「小中一貫教育全国サミットinおおつち」での外国語活動・外国語科（英語）の**公開授業**および授業交流会

大槌学園 4・5・8年生

吉里吉里学園 3・6・9年生

→全国の先生方からの
貴重なご意見



平成30年度の大槌学園の取組

課題①「5年生から50分 授業」への対応

4年生までに、外国語への慣れ親しみや意欲を育むこと。

5年生への接続をスムーズにする。

平成30年度の大槌学園の取組

■ 具体的な取組

英語って楽しい！
もっと知りたい！

- (1) 必然性のある活動を設定し、毎時間意欲的に取り組めるようにする。
- (2) 音声に十分に慣れ親しませ、体感的に学ぶ工夫をし、音声から文字への移行をスムーズにする。

平成30年度大槌学園の取組

課題②5, 6年生担任の 負担増への対応

短時間活動の良さを活かし、フォニックスを継続して学んでいく。

英語の音に慣れることで、週1時間の学習を支えていく。

平成30年度の大槌学園の取組

■ 具体的な取組

- (1) 英語科教員が、モジュール活動計画を立て、それをもとに担任が指導する。
- (2) フォニックスの指導を継続的に行う。
始めは、絵と文字の一致。
最終的には、音声と文字の一致を
ねらい、親しみを深める。

平成30年度 吉里吉里学園の取組

■ 具体的な取組

- (1) カリキュラムマネジメントの視点から、3・4年生の外国語活動の週1時間、5・6年生の外国語科の週2時間を導入し、実効性のある実施計画を立案。
- (2) 外国語活動と「ふるさと科」をリンクした学びの推進。

第1回検討会議

1. 先進地の取組の紹介 ウィルALT
2. 今年度の各学園の外国語活動の取組の現状と課題について、先生方から活発な意見交換がなされる。 研究協議から
3. 今後の学園の取組について助言 佐々木先生
4. ふるさと科とのリンクについて 梅本先生
5. 評価の枠組み等について 木幡先生
6. 小中一貫の強みを生かした外国語活動について(総括) 森田先生

第2回検討会議

1. 各学園のカリキュラム・マネジメントに関する概念構築および推進手法について 妹尾先生
 - ・「働き方改革」の必要性について
 - ・残業している教員への言葉がけの仕方(演習)
 - ・長時間労働の影響について
 - ・「子どものためになるから」で思考停止してはいけない
 - ・学校の働き方改革について学校として、管理職としてどんなことに挑戦したいか(意見交換)

第3回検討会議

1. 各学園の今年度の取組の成果と課題、
来年度の取組について 各学園教務主任
2. 大槌だからできる外国語活動 梅本先生
3. 小中一貫だからこそできる外国語活動
佐々木先生
4. 2年間の成果、今後求められること
(総括) 木幡先生

今日の説明内容

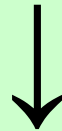
- 0 はじめに
- 1 H30年度の研究について
- 2 H30年度の取組について
- 3 H30年度の成果と課題・改善方策について

「1 子供の視点から」 について(成果)

- 「ふるさと科」とリンクした**学び**を5・6年生で実施→郷土のよさについて英語で話すことができるように。
- 3, 4年生で**計画的な指導**を実践
→外国語への慣れ親しみ・意欲化に
- 学びの充実**
→**興味・関心**の向上
発音などの技能や外国に関する**知識**の向上

「1 子供の視点から」について(課題)

● 3年生～6年生まで週1時間、授業数が増える。



授業改善により、その負担の軽減に引き続き努める。

成果と課題（大槌学園）

成果と課題

課題① 「5年生から50分授業」について

● 4年生修了時には、外国語をもっと学びたいと思う、学習の素地を養うことができた。

◆ ホップ期からステップ期への外国語科としてのカリキュラムの検討が必要。

成果と課題（大槌学園）

課題② 「5, 6年生担任の負担増」 について

- モジュール活動計画を立てて実施したことで、担任も指導がしやすくなった。
- 子ども達も音への慣れ親しみが深まった。
- ◆ 確実にモジュールを行える時間の確保が必要。

その他 大槌学園での実践

【実践1】

朝活動の時間を利用したALTとの外国語活動の実施。(全学年)

【実践2】

外国語活動の流れの統一。(視覚化)

平成30年度 吉里吉里学園の取組 を通して（成果と課題）

- 英語が好きな児童の増加
- 5・6年生における「ふるさと科」とリンクした取組。郷土のよさを英語で話せた。
- 3, 4年生にコーディネーターを配置により、教師の外国語活動への抵抗感が軽減。
- ◆3, 4年生のコーディネーター配置と5・6年生の英語科教師の乗入れの継続

30年度コーディネーターより（成果・課題）

- 3. 4年生担任と時間をやりくりして打ち合わせをし（中・昼休み、置き手紙等）、**情報共有**等をする中で**信頼関係**ができ、相談しやすくなった。
- 別のクラスでやった内容をコーディネーターが分かっているので、**授業改善**が進んだ。
- 家庭でも親と英語で授業で習ったことを活用して会話する児童が出てきた。
- 主要科目が苦手な子の活躍
- 苦手意識の強い児童へのフォロー



「2. 教職員の視点、校務運営の視点から」について（成果）

- **コーディネーター**を配置（3・4年生）
→ 担任の**抵抗感が軽減**
- **英語専科教員**を配置（5・6年生）
→ 担任の**負担の軽減、授業づくりについて学ぶことができた。**
- **授業実践が重なり**
→ **担任の意欲の向上**
自信をもって推進

「2. 教職員の視点、校務運営の視点から」について（成果）

- 検討会議の実施
 - 実践内容の客観的な確認
 - 見通しをもったの推進
- 発達段階や学級の実態に沿った指導体制の工夫
 - 段階的な指導が可能に
- ALTや外国語コーディネーターの指導力、教材開発力の高さ
 - 授業の成果に

「2. 教職員の視点、校務運営の視点から」について

- 5, 6年生の英語科の教師(乗入れ授業)の継続
- 3, 4年生担任へのサポート
- 仕事内容の精選に苦慮。



- ・コーディネーター等人的サポートの継続
- ・両学園の外国語指導の情報共有。
- ・「やらなければならないこと」
「やらなくてもいいこと」の選別

「3 地域との関係の視点から」について」 (成果と課題)

- 小中一貫教育全国サミット等での授業公開
 - 外国語活動の様子を発信
 - 保護者、地域からの理解の促進
- 「ふるさと科」とのリンクを更に充実させる必要がある。



授業の充実が不可欠

「4. 設置者（教育委員会など）の視点から」について （成果）

- 計画的な取組、検討会議での指導・助言→**先行実施がスムーズに**
- 1単位時間の**学びの充実**
- 授業改善のための意見を2つの学園で**共有し推進**
- 「ふるさと科」つなぐ外国語活動研修会の実施→**外国語活動の充実**
- 小中一貫教育全国サミットの開催→**全国に取組を発信**

「4. 設置者（教育委員会など）の視点から」について（課題）

- 計画の課題について委員会事務局として具体的に関わる必要性
- 外国語活動のコーディネーター採用の**予算措置**



- ・「チーム大槌外国語プロジェクト」の設置
- ・人材確保のための手立てを探る（地域人材の掘り起こしを含む）